

## 令和4年度 第四次福井県恐竜化石発掘調査計画

### 1 調査目的

恐竜博物館が勝山市北谷町の恐竜化石発掘現場で行った第三次恐竜化石調査（平成19年度から22年度まで実施）では、3種の新種の恐竜を発見した。

第四次恐竜化石調査では、平成25年度から、三次調査現場の下流側で発掘調査を行っている。これまでアンキロサウルス類の歯やオルニトミモサウルス類の四肢骨、フクイプテリクス（令和元年度命名）など、新しい発見が相次いでいる。

令和4年度は、現場下流側に残っている地層の掘削を行う。特に骨化石の密度の高い層準では、ワニ類やトカゲ類などの小型の脊椎動物化石やスピノサウルス類など獣脚類の追加標本などの発見を目指し、慎重かつ万全な調査を行う。

2 調査期間：令和4年7月25日（月）から9月3日（土）までの41日間

3 調査予定地：勝山市北谷町大字杉山94字土倉山7，8

4 調査予定面積：約100平方メートル

### 5 調査関係者

名誉団長	東 洋一（恐竜博物館名誉顧問・福井県立大学名誉教授）
調査顧問	西 弘嗣（恐竜博物館特別顧問・福井県立大学教授）
調査団長	竹内 利寿（恐竜博物館館長）
調査副団長	一島 啓人（恐竜博物館副館長） 寺田 和雄（恐竜博物館研究・展示課長）
調査主担当	柴田 正輝（恐竜博物館主任研究員・福井県立大学恐竜学研究所准教授）
調査副担当	関谷 透（恐竜博物館主任研究員）
調査担当	研究職員9名、県立大学恐竜学研究所教員（博物館研究職員併任）3名、 学芸員3名
調査員	大学教員、理科系教員など
調査補助員	地質学または古生物学を専攻している大学院生
調査協力	勝山市・勝山市教育委員会